



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ピセンテ・シアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

第453回 平成9年3月28日(金)

[本日のプログラム]

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「我等の生業」
3. 食 事
4. 会 長 の 時 間
5. 幹 事 報 告
6. 各 委 員 会 報 告
7. 点 鐘
8. 創立10周年記念行事
実行委員会

- 次 回 予 告
- * 4月4日(金)
観桜会
- * 4月11日(金)
夜間例会
セレモニー
会員卓話
福井輝文君

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会 長	伊東忠寛
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	徳丸彰一
事務局	宮崎郡佐土原町大字下田島20614-	幹 事	赤木達也
	佐土原町建築業協会内	会 計	宮原建樹
	☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170	総務員	垂水敏雄

第452回例会記録

1997. 3. 21

☆会長より 伊東忠寛君

1 会長の時間

(1) 斎藤芳夫君の退会届について

3月18日私宅に退会届書が郵送されました。

諸々の事情があり今日までなんとか頑張ってみたが、これ以上皆さんにご迷惑はかけられない…、3月一杯で退会したい…とのことであります。

正岡会員増強委員長とともに慰留について努力したのですが、力及ばず残念なことです。

皆さんのご協力をお願いして、今後とも新会員の獲得にいっそう努力したいと思います。

(2) 『春分の日』

今年は、昨日（3月20日）が春分の日でした。

昼と夜の長さが同じ日ですが、3月20日とは決まっておらず年によって21日とか22日の時もあるようです。

また、春分の日には彼岸の中日にあたりますので、一家そろって先祖の墓参りに行かれたのではないのでしょうか。

春分の日をはさむそれぞれ7日間を「彼岸」といいますが、この時期に先祖の霊を祭るのは、この日太陽が真西に沈むことから、日没の所に極楽浄土を観想して喜び慕う…昔の中国の行事に由来する…とのことです。

もともとわが国では、農耕にとりかかる前に先祖の霊をまつたことが始まりだそうです。

「暑さ寒さも彼岸まで…」春の一日、先祖の霊に思いを寄せてみることも大切なことと思います。

☆幹事報告 赤木達也君

1. 例会変更通知

*日向東RC 4月1日 12:30 仏舍利塔 (観桜会)

2. 3月23日 日向中央RC創立10周年記念式典出席予定者 山脇・伊東・田村・郡司・福井・加藤・赤木・藤堂・柳田・梶田・林・正岡・垂水・山本君

☆出席報告

委員長 山本民生君

会 員 数	30名
H C 出席者数	22名
欠 席 者 数	8名
出 席 率	73.3%
メークアップ者数	4名
修 正 出 席 率	86.7%
欠 席 者 名	中武・藤田・宮原・神宮寺

☆親睦委員会より

委員長 林 厚 雄 君

4月4日の観桜会は、石崎浜荘で午後7時から開催いたします。

全員のご出席をお願い申し上げます。

☆ロータリー財団委員会より

委員長 濱田松太郎君

ロータリー財団に対する寄付金は多いのですが、米山奨学金への協力は、なかなか成果が挙がっていないとのこと。

このたび、当クラブより、山脇会員が米山奨学金へ特別寄付をしていただくことになりました。厚くお礼を申し上げます。皆様方も、どうぞ米山奨学金へ一層のご協力のほどをよろしく願い申し上げます。

☆社会奉仕委員会より

委員長 恒吉正志君

社会奉仕委員会の本年度の活動状況の経過と、今後の活動計画について、相互の認識を深める意味で申し述べます。

活動方針は、概ね前年度を踏襲して、『地域社会の現状とニーズに対応する最も効果的な奉仕活動を行い、ロータリーの奉仕に対する会員並びに地域住民の意識の向上を図る。』ことです。

活動計画では、本年度初めて『いじめ問題対策の推進—青少年奉仕委員会との連携』を掲げましたが、諸般の事情で未着手になっています。ただ、最近になって、宮崎市郡6RC合同で『新世代と語る会』の準備が進められつつあり、当クラブからも徳丸青少年奉仕委員長と私、それに青少年リーダーとして安藤義達君、井上真由美さんが参加することになりましたので、いじめ問題対策の推進に結び付ける手掛かりができたと思います。

『道路愛護運動の推進』は、8月第一日曜日に実施されます「佐土原町道路愛護デー」に、当クラブからも多数の皆さんが奉仕作業に参加していただいております。定着した社会奉仕活動と言えます。

『ふるさと緑化運動の推進』については、次年度に佐土原RC創立10周年を迎えますので、本年度は植樹計画を中止し、その予算を次年度に繰越したいと考えています。久峰総合公園も来年は完成するそうです。創立10周年記念事業の一環として、久峰総合公園内へ桜樹寄贈を継続することも検討してはと思います。

『クラブ創立10周年を節目に社会奉仕賞の検討』を挙げていますが、今のところは白紙の状態です。

クラブ創立記念事業で設置した交通安全標語看板柱の補修塗装は、本年度内に実施する予定です。

ロータリー情報（４）

『ロータリー・ボランティアとは何か？』（３）

Q 9 私の専門分野の知識を必要とする国際プロジェクト実施地リストを見つけることができない場合は、どうすればいいですか？

A クラブや地区の同額補助金プロジェクトを探してみる、旅行中のロータリアンと連絡を取る、また、ロータリー・ボランティア支援団体一覧表を見て、斡旋、訓練、装置提供、資金提供など行う他の組織を厳冬することができます。

Q 10 ロータリー以外の組織を通して私の奉仕を活用できる機会を見つけた場合、ロータリー・ボランティアのための補助金か資金援助を申請することができますか？

A できます！あなたの奉仕が少なくとも4週間にわたるものであり、海外のロータリー国で、ロータリー・クラブか地区があなたを招待した場合に、申請できます。

Q 11 他のロータリアンの、国際ボランティア奉仕の体験について、どの様にして知ることができますか？

A 国際奉仕のために補助金を受けたボランティアは、毎年、補助金プロジェクトの運営報告書の中に掲載されており、これらの人々のほとんどは、地区内のロータリー・クラブや地区で体験談を分かち合う事を望んでいます。

Q 12 ボランティアの機会について、詳しく知るには、だれに連絡すればいいですか？

A あなたのクラブまたは地区の職業奉仕委員長が、地元とまたは地区レベルのボランティアの機会を見付けるのを助けてくれます。地区職業奉仕委員長は、国際ロータリー本部からの援助を得て、国際奉仕の機会に着いての情報を提供することもできます。